



独立行政法人

海技教育機構 第3回研究発表会 プログラム

2017年9月28日(木) 開催

会場：帆船日本丸記念財団日本丸メモリアルパーク訓練センター第1・2教室 開催時間 [10:00~17:30]

時間	発表題目	氏名(所属) ○印は発表者
[開会]		
		司会 上級教育・研究国際部長 堀 晶彦
10:00 ~ 10:10	開会の辞	野崎 哲一(海技教育機構理事長)
10:10 ~ 10:20	来賓挨拶	蒲生 篤実(国土交通省海事局長)
[外部招聘講演]		
		司会 上級教育・研究国際部長 堀 晶彦
10:20 ~ 10:50	【記念講演】 初代日本丸の国重要文化財指定について	飯田 敏夫(帆船日本丸記念財団常務理事 日本丸船長)
10:50 ~ 11:20	【特別講演】 水難救助の今 -UITEMATE-	安倍 淳(一般社団法人水難学会理事)

休憩10分

[第1セッション：JMETS業務報告]		
		司会 上級教育・研究国際部長 堀 晶彦
11:30 ~ 12:05	【国際条約及び新規法令対応講座について】 STCW条約第6章基本訓練にかかる技術講習 極海を航行する船舶の基本訓練 国際ガス燃料船コード講習/フロン排出抑制法対応講習	○関 祐一(本部 教育研究課) ○遠藤小百合(海技大学校) ○松崎 範行(本部 教育研究課)

昼休憩(12:05~13:05)

[第2セッション：航海系訓練/運航技術/外地港湾情報]		
		司会 安全・危機管理室長 甲斐 繁利
13:05 ~ 13:25	JMETS練習船における六級海技士(航海)養成訓練について -練習船銀河丸訓練報告-	○南屋 太郎(本部 実習訓練課)
13:25 ~ 13:45	船員養成における学校の自己完結性と学習の往還 -授業及び校内練習船実習の観察に基づく分析-	○坂 利明(本部 船員課)
13:45 ~ 14:05	落水者救助操船法に関する研究 -大成丸における原針路復帰操船法-	○木下祥二郎(予備船員) 袴田 慶成(大成丸) 新田 邦繁(青雲丸)
14:05 ~ 14:20	ナウイリウイリ港湾事情	○大田 大(日本丸) 真鍋 吉範(予備船員) 阿部真二郎(日本丸)
14:20 ~ 14:35	外地寄港中における教育交流活動について -OAHU及びKAUAIで実施した交流の紹介-	○中川浩一郎(本部 実習訓練課) 岡 あや乃(予備船員) 長瀬 光司(大成丸) 奥 知樹(予備船員)

休憩10分

[第3セッション：機関系訓練/運航技術]		
		司会 航海訓練部次長 田村 優
14:45 ~ 15:05	機関実習用タブレット教材の活用方法について	○角 真紀(銀河丸) 小林 大(銀河丸)
15:05 ~ 15:25	外航船員教育訓練に関する取組み -機関保守整備作業におけるマネジメント能力の向上-	○下田 壮一(青雲丸) 熊上 尚男(青雲丸)
15:25 ~ 15:45	海王丸における長期停泊時の燃料節約の取り組みについて -地球温暖化防止のための停泊時の二酸化炭素放出抑制-	○杉本 俊輔(海王丸) 東福 守(海王丸)
15:45 ~ 16:05	アンケート調査に基づく実習訓練の改善について -主機ピストン抜き実習-	○齋藤 真範(青雲丸) 下川 忠(青雲丸)

休憩10分

[第4セッション：大型帆船/気象]		
		司会 情報通信システム室長 藤井 肇
16:15 ~ 16:35	気象情報等の共有化による運行管理 -Weather Routingソフトウェアを利用した最適航路の検証について-	○澤村 徹(銀河丸) 熊田 公信(銀河丸) 甲斐 繁利(本部 安全・危機管理室) 阪本 義治(銀河丸)
16:35 ~ 16:50	低速時における船体運動特性に関する研究 -主機操縦装置更新後の日本丸(FPP 2軸1舵船)の操縦性能について-	○長瀬 光司(大成丸) 片山 湧造(青雲丸) 阿部真二郎(日本丸)
16:50 ~ 17:05	低速時における船体運動特性に関する研究 -日本丸(FPP 2軸1舵船)によるその場回頭について-	○片山 湧造(青雲丸) 長瀬 光司(大成丸) 阿部真二郎(日本丸)
17:05 ~ 17:25	大型帆船の帆走性能に関する研究 -冬季北太平洋における日本丸の最適航路選定について-	○梶山 信之(青雲丸) 阿部真二郎(日本丸)
[閉会]		
17:25 ~	閉会の辞	上級教育・研究国際担当理事 引間 俊雄